

有期労働契約の締結、更新及び雇止めに関する基準の一部を改正する告示新旧対照条文

(平成十五年厚生労働省告示第三百五十七号)

(傍線の部分は改正部分)

改 正 案	現 行
<p>(雇止めの予告)</p> <p>第二条 使用者は、有期労働契約(当該契約を二回以上更新し、又は雇入れの日から起算して一年を超えて継続勤務している者に係るものに限り、あらかじめ当該契約を更新しない旨明示されているものを除く。次条第二項において同じ。)を更新しないこととしようとする場合には、少なくとも当該契約の期間の満了する日の三十日前までに、その予告をしなければならない。</p>	<p>(雇止めの予告)</p> <p>第二条 使用者は、有期労働契約(雇入れの日から起算して一年を超えて継続勤務している者に係るものに限り、あらかじめ当該契約を更新しない旨明示されているものを除く。次条第二項において同じ。)を更新しないこととしようとする場合には、少なくとも当該契約の期間の満了する日の三十日前までに、その予告をしなければならない。</p>